

### 重点取組・第1弾 「中区みんなで小さなおせっかい運動」

- 7月、区民宣言「中区みんなで小さなおせっかい宣言」を行いました。
- 昨夏から、「わたしのおせっかい宣言」を募集しました。90を超える作品が集まり、入選作品の選考・発表を行いました。
- 応援グッズ「おせっかい宣言風呂敷」を2,000セット作製し、積極的におせっかいをしていく方々へ配布しています。

### 積極的な広報活動

- 第2期計画のスタートを記念し、「中なかいいネ！発表会 特別号2011・夏」(7月12日)を開催しました。記念講演のほか、「中区みんなで小さなおせっかい宣言」を行いました。
- ハローよこはま2011(10月9日)にて、「中区みんなで小さなおせっかい」クイズラリーを実施し、約200の方にご参加いただきました。
- 2月20日、「平成23年度中なかいいネ！発表会 & 第27回中区社会福祉大会」を開催しました。(1～2面参照)
- 9・11・1・3月に、中なかいいネ！通信 第8～11号を発行しました。
- 外国人の方にも計画を知っていただくため、英語版・中国語版のリーフレットを作成し、12月から区内区民利用施設や鉄道駅等で配布しています。

### 中なかいいネ！委員会



- 第1回(6月15日): 平成23年度中なかいいネ！の進め方について 地域防災・被災地支援の取組について
- 第2回(1月27日): 平成23年度活動状況及び今後の取組について 中なかいいネ！推進体制の強化について

### 新たな推進体制へ

これまで以上に地域・団体との協働により、「中なかいいネ！」を強力に推進するため、委員会に代わる新たな組織を立ち上げます!! 新組織設立は、今年6月頃を予定しています。

#### [ 問い合わせ ]

横浜市中区役所 福祉保健課事業企画担当 TEL 045-224-8330 / FAX 045-224-8157  
社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 TEL 045-681-6664 / FAX 045-641-6078

# 中なかいいネ！通信



【編集・発行】 中区役所福祉保健課 中区社会福祉協議会 平成24年3月19日

平成23年度中なかいいネ！発表会&第27回中区社会福祉大会

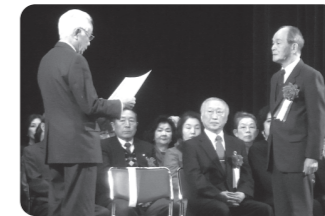
## 「いいネ！このまち！中区の絆」を開催しました!!

— 平成24年2月20日 横浜市開港記念会館 —

今年度は、東日本大震災を受けて、「地域防災・被災地支援」をテーマに開催し、約450の方にご来場いただきました。



◀中なかいいネ！の取組状況を報告しました。また、区内各地で取り組まれた地域防災・被災地支援活動の紹介・発表を行いました。  
詳しくは、次ページをご覧ください。



◀社会福祉功労者顕彰式を執り行いました。受賞者の方々、おめでとうございます。



◀第3部では、JSCA ビースタイル横浜の“チアダンス”と横濱中華學院幼稚園部の“龍舞”で、大盛り上がり!!  
最後は、会場全体で「上を向いて歩こう」を歌い、中区の元気を被災地へ届けました!!

### 参加者の声

- 見守り隊の発表が分かりやすく良かった。興味をもちました。
- 長年まちづくりに努力された方が表彰され、とても良かった。
- 地域の方のバイタリティにはビックリしました。
- 皆様の活動に頭が下がる思いです。どうぞお体にお気をつけて…。
- 発表会があると、町内の方々が集まり賑やかになります。
- 中区の絆ということで、地域のガンバリを被災地に届けたいと思います。

平成23年度



### 最優秀「わたしのおせっかい宣言」が決定

平成23年度 最優秀作品

昨年7月から12月までに集まった90の「わたしのおせっかい宣言」。前号通信(第10号)でご案内したとおり、**優秀3作品の中から来場者の投票により、今年度の最優秀作品が決まりました!!**

しかし、残念ながら、詠み人知らず…。是非ご紹介したので、ご本人様は事務局までご連絡ください。

「お」…大きな事はできないけれど  
「せ」…せいかつしているこの町で  
「つ」…ついでにちょっと人助け  
「か」…考えこまずやってみよう  
「い」…いつもみんなで助け合い  
詠み人知らず

毎年2月に開催している「中なかいいネ！発表会」。様々な工夫で取り組んでいる活動を知るチャンスです!!  
来年も開催予定ですので、皆様お誘い合わせの上、是非お越しください!!

みなさんの活動のヒントに！

## 中区内の地域防災・被災地支援活動

昨年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、中区内でもその経験を生かした様々な取組や活動の工夫がなされました。また、被災された方々を応援しようと、多くの区民が得意分野を生かして、それぞれ自分たちのできることに取り組みました。今回は、ごく一部ですが、今年度の活動をご紹介します。みなさんの地域でも是非参考にしてください。

### 地域防災

#### ～自らの被災に備える～

〈より実際に想定した防災訓練を実施〉

##### ○避難経路の確認

起伏の多い地域では、車いすやベビーカーで安全に避難できるかを確認しました。繁華街では、障害物や混雑を想定した移動訓練を行いました。



##### ○避難所の運営訓練



いくつかの防災拠点では、夜間の発災と停電を想定した訓練を行いました。また、車いす体験など、災害時に援護が必要な方々への理解を深めるプログラムを工夫して実施しました。

##### ○災害時の安否確認：「いのちのハンカチ・キャンペーン」

元町では、災害時にはオレンジ色のタオルを掲げて安否を知らせることにしています。

この訓練を、毎月1日に継続的に実施しています。



〈日頃の見守り活動で備える〉

日頃の地域の絆・つながりが、災害時に生きます。本郷町3丁目第1町内会では、安心、安全、住みよいまちづくりのために、町内の支え合いを強くしたいと考えていました。震災をきっかけに、昨年6月、メンバー12名で「見守り隊」を結成し、主にひとり暮らし高齢者世帯を対象に、日常生活の中でできる訪問・見守り活動を行っています。

(写真は、2月20日開催の中なかいいネ！発表会での発表会風景)



### 被災地支援

#### ～中区の私たちにできること～

##### ○商店街の取組

中区内の多くの商店街が、募金活動やイベントの収益により、被災地への義援金・支援物資の提供等の取組を行いました。

山元町二丁目商工会では、同じ町名が縁となり、宮城県山元町への支援活動を継続して行っています。



##### ○ボランティア団体の取組

中区ボランティア連絡会では、街頭募金を計4回実施しました。子どもたち、企業など多くの協力もあり、総額55万円強を被災地へ届けることができました。



##### ○子どもたちの取組

本町小放課後キッズクラブの小学生が呼びかけて、文房具や自分たちで染めたTシャツを被災地の小学校へ送りました。横濱中華学院幼稚園部の園児らがチャリティコンサートを開催し、龍舞(りゅうまい)を披露。集まったお金で被災地の子どもたちへお米を送りました。



##### ○少しずつみんなでおもてなし

中区社会福祉協議会と中区ボランティア連絡会は、震災で大きな被害を受け、町内会も解散した岩手県大船渡市浜町地区・須崎地区の皆さん80名を“きずな&おもいを紡ぐ旅”に御招待する、「おおふなと『がんばっぺし』心プロジェクト」を企画しました。3月29～31日の3日間、区内の個人や団体、ホテル等企業などたくさんの方々から少しずつ協力して、中区ならではの温かな“おもてなし”をします。



(写真は、2月20日開催の中なかいいネ！発表会での発表風景)

昨年4月に、中なかいいネ！第2期計画がスタート。今年度の各地区及び全体の推進状況をご報告します。

## 平成23年度の 中なかいいネ！ ～①各地区の推進状況～

(平成24年3月5日現在)

地区	報告事項
第1北部	高齢者と本町小学校児童との給食会や、毎月の防犯パトロール等、活発な活動が展開されています。現行活動の継続を重点に、地区社協中心のメンバーで話し合いながら推進していきます。
第1中部	商店街を中心に、様々な団体が活発に活動中です。若手グループ・ABY が参加して、計画推進を協議していきます。団体間の連携による活性化を視野に、先ずは地区内の現行活動をリストアップする予定です。
関内	地区社協を中心に活動しています。団体間の関係が良く、“オール関内”が合言葉です。バーンゴルフ等イベントを活用して、地域交流を図っていきます。年末には、昨年度に引き続き、車椅子体験イベントを実施しました。
埋地	地区社協を中心に概ね隔月で話し合いを持ちながら、住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人による地域貢献活動など地区内の活動状況を確認し、周知しあっています。
寿	「ことぶきゆめ会議」を毎月1回開催しています。広報誌を毎月発行する他、地区内の地域資源を知る「社会資源ツアー」、世代間交流を図る「ことぶきみんなの運動会」(11月)、地区内で長年活動してきた方による講演会(1月)等を開催しました。
石川打越	地区社協の役員を中心に、新たな人を加えて活動中です。来年度事業計画に反映させる取組について、町内会ごとに検討し、3月の会議で事業計画案をまとめる予定です。
第2	地区社協を中心に活動中です。偶数月に定例会を開催しています。「みんなで力を合わせてきれいなまち」が当面の重点目標で、各町内の取組を共有し、課題を検討中です。活動を通じて各団体がつながったり、子どもも含めた住民同士の交流が生まれています。
第3	計画策定メンバーが合流した「麦田地域支えあい連絡会」が、概ね隔月で話し合いながら推進しています。3月3日の地域ふれあい祭りでは、交流の「場所」や「機会」を増やすことを目的とした参加型のイベントを行いました。
第4南部	町内会・地区社協・商店街・ボランティアグループなど30を超える団体が集まり、「第4地区南部元気づくり推進協議会」を設立しました(6月)。寸劇仕立ての「認知症サポーター養成講座」(11月)や町歩き(11・1月)、ハロウィン仮装パレード(10月)、商店街うんちくツアー(1月)などを行いました。
第4北部	10月に、「4北まちづくり会議」を開催しました。会議では、地区計画を意識した活動を各町内会で展開し、年1回情報・意見交換会を開催しながら推進することを確認しました。次回開催は、平成24年6月頃です。
本牧・根岸	運動会や近隣企業も参加するグラウンド・ゴルフ等、地区内の交流が活発に行われています。また、ポレポレまつりに参加してその売上げを寄付する他、障害者も参加する防災訓練では障害に対する理解を深める取組を行っています。これらの活動を地域ケアプラザの広報紙で周知しています。
第6	「まちなかプロジェクト」が「ふれあいまつり」(11月)に参加し、中なかいいネ！のPRと、「わたしのおせっかい宣言」の募集をしました。また、地区内の行事予定をまとめた「イベントカレンダー」を全戸配布しました(4月)。24年度版を3月に発行予定です。
新本牧	計画策定メンバーを中心に話し合いを継続し、各団体が行っている活動を共有していきます。今後さらに参加者を拡大したかたちで、情報共有・意見交換会を開催予定です。3月にはウォークラリーを予定しています。

今回ご紹介した以外にも、地域で行われている“中なかいいネ！”はたくさんあります!!この通信でも随時ご紹介していきますので、お楽しみに。